

南大泉図書館 図書館利用者懇談会

1. 日時 令和6年11月5日(火) 15時～16時8分
2. 場所 南大泉図書館 2階 青少年館教室
3. 出席者 区内施設 10名
利用者 3名
図書館 4名
(南大泉図書館長、館長代理
日本コンベンションサービス株式会社 2名)
4. テーマ 「南大泉図書館の地域連携を踏まえたサービスについて」
5. 配布資料 (1)南大泉図書館の地域連携を踏まえた南大泉図書館サービスについての
ご意見・ご要望【資料1】
(2)これからの地域連携サービスの協働について【資料2】
6. 次第 1. 南大泉図書館長挨拶
2. 図書館職員紹介
3. 参加者自己紹介
4. 図書館概要説明と懇談
5. 南大泉図書館長挨拶

南大泉図書館利用者懇談会 会議録

図書館 本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。
南大泉図書館の利用者懇談会を始めたいと思います。
始めに館長よりご挨拶申し上げます。

1. 南大泉図書館長挨拶

南大泉図書館と分室こどもと本のひろばで館長をしております工藤です。
お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
本日は「南大泉図書館の地域連携を踏まえたサービスについて」というテーマを中心に、皆様に図書館に対するご意見やご要望等をお聞きしたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

2. 図書館職員紹介

館長代理、本社担当、日本コンベンションサービス

3. 参加者自己紹介

4. 図書館概要説明と懇談

図書館 お手元に資料1と資料2はございますでしょうか。

今回の利用者懇談会は地域連携をテーマとしておりますので、最初に資料1を使いまして、令和5年度からの事業、特に地域連携に関連した事業についてご説明いたします。なお、南大泉図書館とひろばは別々に懇談会を実施しておりますので、ひろばの事業に関しましては記載しておりません。

それでは、資料1につきまして、館長よりご説明いたします。

図書館 では、資料1について説明させていただきます。

お手元の資料1をご確認ください。

ここでは南大泉図書館で行っている、地域とのかかわりを中心とした実施事業をご紹介します。

生きがいや娯楽の充実につながる事業としましては、大人の趣味活という、本を通して趣味を見つけてもらう企画を行っております。生きがい対策や、孤立防止対策の一助ともなるものでございます。南大泉寄席ですが(ボードの写真を示しながら)、こちらの写真がその様子になります。区内在住のアマチュア講師をお招きし、講談による寄席を実施しました。またその様子を撮影した動画を練馬区立図書館公式チャンネルにアップもしております。南大泉落語会は大泉落語研究会をお招きし、落語会を行いました。こちらも動画を練馬区立公式チャンネルにアップしております。こども向けおはなし会としましては、毎週水曜日に、今日ご参加いただいております「ねりまおはなしの会」さんとともに行うおはなし会や、図書館員によるおはなし会を行っております。世代間交流としましては、着物でダンスや狂言教室など、子どもから大人まで幅広い世代の方々を楽しめるものを行いました。こちらが狂言教室の様子です(ボードの写真を示しながら)。狂言師の方に実際に一部を演じていただいた場面です。面をいくつかお持ちになり、実際に参加した方が手にとることができました。

次に、知識の習得につながる事業としましては、読書サロンとして和菓子の魅力や日本画の超絶技巧を知るなどを行って好評をいただきました。また、終活講座として、東京都行政書士会練馬支部の行政書士の方をお招きし、終活に関するさまざまな事項を法律の視点から解説していただきました。この他にも行政書士の方には、情報リテラシー講座として、おもにネットトラブルに関する事項とその対策をやはり法的視点から解説していただきました。医療講座は、保谷医院の医師に来ていただき、血圧や血糖値などの基本的な医療情報を提供していただきました。(ボードに写真を示しながら)こちらがその時の写真になります。健康講座としましては、練馬区在住の鍼灸師の方をお招きし、家庭でもできる簡単なマ

ッサージやツボ押しを体験していただきました。この写真がその時のものです。

次に図書館外での読書推進活動ですが、ハイムガーデン南大泉さん、ニチイホーム南大泉さん、南大泉地域包括支援センターさんなどで出張おはなし会を行っています。これは入所者の方々のリハビリなどにも貢献しているかと思います。地域事業参加としては、本日ご出席いただいている豊さんが実行委員をされていた「子ども広場とフリーマーケット」という交通公園で昨日開催されたイベントや、「地区祭」などに絵本クイズで参加しました。ちなみに昨日の絵本クイズの参加者は 600 名でした。同じく交通公園で春に開催された「スプリングフェスタ」では、青空のもとおはなし会も行いました。農業企画としましては、近隣の農園と連携して親子で大根の収穫を行いました。（ボードの写真を示しながら）こちらがその時の大根の収穫風景です。また、まちなか図書館と名付けて、本日ご参加いただいていますやすらぎシティ地域包括支援センターさん、東大泉児童館さん、ハイムガーデン南大泉さん、南大泉地区区民館さん、あいあいあい南大泉さんなどに、不定期ではありますがリサイクル本を配本させていただいております。

次にオンライン事業としては、手話付きオリジナル絵本の読み聞かせ講座を練馬区聴覚障害者協会と協働して練馬区立公式チャンネルの YouTube にアップしております。（ボードの写真を示しながら）これがその写真になりますが、オリジナルの絵で右下に手話を入れております。その他、薬剤師や役者の方が自らの仕事を語るお仕事コラボや、行政書士の方が解説する SDGs やお金の学校などをアップしております。まだ視聴されていない方はぜひ一度ご覧ください。

おもだった事業内容をご紹介します。

図書館 当館の地域連携につきましてご説明させていただきました。この内容につきまして、皆様からご意見・ご要望を頂戴したいと思います。どなたかご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか（挙手なし）

では、順にご意見をお伺いしたいと思います。先ほど館長から紹介のあった「まちなか図書館」で一緒にいる「やすらぎシティ地域包括支援センター」様よりご意見を頂戴してもよろしいでしょうか。

やすらぎシティ地域包括支援センター

「やすらぎシティ地域包括支援センター」の特養のロビーに「まちなか図書館」を設置していただきました。新しい本が来るとみんな喜んで集まってきます。本のセレクトがよく、特に花や旅行、料理などの本がよく読まれています。入居者の方は手に取って部屋に持っていき見ていただくなど、喜んでいただいています。週刊誌も人気で、リサイクルなので手元に届いたときには週刊誌として古くなっていますが、それでも週刊誌は人気があります。これからもよろしくお願いいたします。

図書館 ありがとうございます。これからもできるだけ要望に沿ってセレクトした本をお持ちいたします。また、「まちなか図書館」を他の施設でも設置したいという方や、紹介したい施設がある場合はご連絡いただきたいと思います。

図書館 では次に「ねりまおはなしの会」様、ご意見をいただいてもよろしいですか。

ねりまおはなしの会

来年以降も引き続き担当になっておりますのでよろしくお願いいたします。「ねりまおはなしの会」としてこちらでもおはなし会をしています。一昨年、「ねりまおはなしの会」は40周年を迎えました。そのときに各図書館で「大人のためのおはなし会」をやらせていただきました。できたら、大人の方にも聴いていただきたいので、やってもらいたいと思います。

図書館 「ねりまおはなしの会」様とは、今後ともよりよいおはなし会を考えていきたいと思います。

図書館 次は、上石神井中学校様、よろしいでしょうか。

上石神井中学校

地域連携ということで、今日は、ちょっと場違いなところに来てしまったようです。

図書館 いえいえ、そんなことはございません。

上石神井中学校

中学生の読書離れについて、どうやったら読むのか考えております。たとえばビブリオバトルなどもやってみたいとは思っていますが・・・図書館にあるノウハウなどを教えてもらうことで、地域連携につながるのではないかと思います。また、先ほどもリクエスト本として50冊ほどリクエスト出してきたところですが、中学生がどんな本を読んでいるのかが年齢別でわかると、本を購入するときに役立つかと思います。

図書館 大泉第二中学校様、よろしくお願いいたします。

大泉第二中学校

先ほど、「まちなか図書館」の紹介をしていましたが、学校では、学校司書がおすすめの本を紹介しています。こういったものを図書館の司書がおすすめ本として紹介してくれるのもいいと思います。

図書館 図書館司書の紹介という点では、昨年から青少年向けにSNSタイプの葉を配布しています。（見本をお配りする）中学生が身近に感じる「X」「LINE」「instagram」の形式で本を紹介しています。今年も新しい葉を作成しておりますので、できあがりしましたらお持ちするのでお使いになってください。

図書館 関中学校様、よろしいでしょうか。

関中学校

はい。関中でもいただいた葉を使わせていただいております。今回、中学校の

立場として参加する意図があまり見えてこないのですが、私は国語の教員なので、国語の時間には本のPOPを書かせたりしています。それを図書館で展示していただくのもよいかと思います。地域の中の中学校ということで、中学生にできる地域貢献などに取り組む必要があると思いますので、なにか参加できればと思っています。

図書館 旭出学園様、いかがでしょうか。

旭出学園

うちは、他の施設とちょっとちがうので……。子どもたちがいつも利用させていただいておりありがたく思っています。

資料を見て、図書館はこんなにいろいろなことをやっているんだと思ってびっくりしています。

図書館 旭出学園様とは、分室の「ひろばギャラリー」という壁面スペースに毎年生徒さん達の木版画の作品をお借りして展示していただいております。

素晴らしい作品で利用者の方の評判もととてもよく、今後も継続でお願いしたいと思います。

旭出学園 こちらこそありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

図書館 地域連携事業がテーマになっていますが、施設関係者だけでなく、本日は一般の方の参加もありますので、ご意見を頂戴できればと思います。

利用者 私は、ほぼ毎日図書館に新聞を読みに来ています。今回この資料を見て、図書館はいろいろなことをやっているんだなと思い、びっくりしています。定年後は1か月に25冊の本を読もうと決めました。そうすると図書館の本を借りないと読めないで、図書館の本を借りています。図書館に来て思うのは、子どもたちにとって身近な場所だということです。この図書館は期待値50点以下です。練馬区他の図書館は場所が広いですが、南大泉は比べると狭く、書架の数も他に比べると少ないです。歩いて15分くらいなので、予約をして取りに来ます。

前の館長に農業新聞を入れてもらいました。農業新聞を全部の図書館に入れてもらいたいとほかの図書館に言ったところ、本部に行くように言われたので本部に行って話をしましたが、「できない」という返事でした。そのとき図書館は官僚的なところだなと思いました。世界的な図書館の動きについて勉強していないなと感じました。

図書館 貴重なご意見ありがとうございます。

利用者 私は資料1の③にある出張おはなし会などたくさん関わっております。昨日も「子ども広場とフリーマーケット」の実行委員として担当しておりました。図書館さんの風船が大人気で、受付にいても「風船はどこ？」と聞かれました。非常に子どもに人気がありました。地区祭では他のブースにいたものですから、なかなかお会いできませんでしたが、図書館さんが頑張っているのは分かっています。

た。私は民生委員をしており、出張おはなし会で紹介のあったハイムガーデンさんも私が紹介させてもらいました。出張おはなし会に行ってもらえるようになり感謝しています。

図書館は本を貸すだけでなく、地域に定着した施設になっており、ずっとこのようにあり続けてほしいと思います。以上です。

図書館 いつもお声をかけていただき感謝しております。

利用者 私は全国何か所も転勤しており、ようやく練馬区に落ち着きました。図書館のイベントにはいくつか参加させていただいています。やはり資料を見て、すばらしいと思いました。ただ、これだけやっていることを知らないの、宣伝が小さいのではではないかと思います。もう少し目立つようにしたほうがいいですよ。

この前も美術のイベントに参加して、非常に勉強になりました。ただ、周りを見るとみなさんがムズムズしている感じがしました。一方向で話をするだけじゃなくて、参加した人が会話できるようなほうがいいのではないかと思います。みんな話をしたいと思う。

狂言も観に来たが、そのときは一緒に声を出して狂言独特の言い回しを言ってみたりして、参加している感じが体験できたので、双方向で参加できるやり方を工夫してもいいと思う。例えば、俳句や川柳なども講師を呼んで、その場で季語を与えて作ってみるなど、参加型のイベントがあるといいですね。

ホットな課題もあるといいです。近所にある川が雨で氾濫したときにどうするのか？とか、地域の防災情報もほしい。学校などの避難所で用意されている防災用品なんかを教えてもらえれば、ないものを自分で用意することもできる。

それに、最近あった練馬区の強盗事件なんかも、強盗事件に遭わないようにするなどの注意点なんかがあると知りたいと思います。

図書館 ありがとうございます。

「ねりまおはなしの会」様お願いできますでしょうか。

ねりまおはなしの会

先ほど中学校の先生から読書離れの話がありましたが、私たちは文学を文字を読まず「素」で読むことができるんですよね。（素話のこと）メンバーは 60 名もいるので、上手に読む人もたくさんいます。（星山さんの方を向いて）私なんかより上手に読む人がいるんですよ。わらべうたや宮沢賢治の本も素話でやることができます。実際に私の子ども図書館のおはなし会に参加して、本が好きになったので、中学校でも文学を聞かせるということで、おはなし会をやってもいいと思います。おはなしを聞くことで、読書離れに貢献できると思います。

上石神井中学校

そんなことも行っているんですね。

図書館 おはなし会のやり方についても、新しい方法を検討してまいります。

図書館 時間も迫ってまいりましたので、次のテーマに移らせていただきます。次は資料2を使いまして、「これからの地域連携サービスの協働について」というテーマで説明をさせていただきます。

図書館 みなさん、ご意見ありがとうございました。今頃から次年度の事業計画を作成する準備を始めますが、本日いただいた貴重なご意見を参考にさせていただきます。

テーマ3に移る前に、先ほどいただいたご意見とご要望について回答させていただきます。

まず、中学校様のビブリオバトルの実施ですが、図書館で実施するとどうしても本が好きな子だけが集まり、全生徒を対象にできません。学校様で実施したい場合は、私共が訪問してアドバイスなどさせていただければと思います。

また、青少年に人気のある貸出ランキングに関しましては、お調べして学校様にも連絡させていただきますので参考になさってください。『ビブリア古書堂の事件手帖』などの作品に人気があるようです。関中でPOPの作成をしているということですが、図書館のガラス展示や館内も展示場所として活用することが可能でございます。生徒のPOPと本と一緒に展示もできます。ご要望がございましたら改めて御相談ください。

では、資料2のテーマ「これからの地域連携サービス」について次年度に検討している事業の一部をご案内させていただきます。

南大泉図書館では、本を読むだけに終わらず、本の先にあるものを体験しようという意味で図書館の外に出て、本の世界を広げる拡大型図書館を目指しております。先ほどご紹介した事業は一部内容を変えて継続してまいります。ここで紹介するのは、地域連携を更に強化する事業のご案内と、講師や主催者として参加していただきご協力を承りたいと思っている事業の説明になります。

「学び」ですが、「読書サロン」や「暮らしのセミナー」等を利用し、利用者様から要望があったテーマで学びの機会を提供いたします。先ほどご提案いただいた「俳句・川柳」などもこういった学びの事業として実施に向けて検討してまいります。また、私共は月に1回館内整理日に職員研修を実施しております。福祉やデジタル、防災関係など、地域の方が参加しての研修も可能となっております。もし、研修への参加を希望される施設様がございましたら、ご連絡いただきたいと思っております。

次に「イベント」ですが、先ほどご紹介した「世代間交流事業」ですが、次年度はテーマを変えて地域の皆さまと協働で実施したいと考えております。詳細はこれからですが、図書館2階のレクホールを活用させていただき、そこにあるような「盆踊り大会」「ゲーム大会」「講演会」などを企画していく予定です。もし、一緒にやりたいという団体様がいらっしゃいましたらお声がけください。正式な

企画になりましたら、改めてご連絡を差し上げますので、来年以降ご支援をお願いいたします。

「出張事業」ですが、今年と同じように地域イベントには引き続き参加させていただきます。他にも地域清掃や地域防災イベントなど、まだ図書館が参加していないイベントがございましたら、こちらもお声がけいただけると幸いです。できるだけ地域のイベントには参加するつもりです。

出張おはなし会ですが、本館ではなく分室で実施している子育て支援施設への出張おはなし会に若干の空きがございます。ご紹介いただける施設等があればお願いいたします。隔月もしくは年に数回という条件にはなりますが、出張おはなし会も増やしていこうと考えています。「まちなか図書館」については、先ほど地域包括支援センター様からもご報告いただきましたが、今は福祉施設や公共施設に開設しておりますが、商業施設や医療機関でも開設することができます。「ぜひ、うちにも」という団体様がおりましたらご紹介ください。いつでも、どこでも、多くの方に本を読んでもらいたいというのがコンセプトでございます。遠慮なくお声がけください。

「情報提供」ですが、当館はエントランスに区民の皆様向けに情報コーナーを設けております。チラシやポスターでご案内しておりますが、皆さまも情報コーナーを活用したいというご要望があればお知らせください。

また、先ほどもお話ししましたが、図書館館内、ガラスケース展示なども活用できます。サークル活動などで作った趣味のものや、活動報告などの展示をして紹介したいものがあればご相談にのれると思います。

展示でいうと、図書館の外展示ですが、ポスター等を貼ってその下にちょっとした折り紙などの創作物を置いて展示をしております。御存じですか？実はこれは図書館の職員がつくっているのですが、毎月作成するのが結構大変な作業になっております。こちらは、もし、折り紙などを趣味としている方でお手伝いいただける人がいれば、次年度は「図書館展示応援員」としてお力をお貸ししたいと考えております。その際はご協力をお願いいたします。よろしく願いいたします。

図書館 次年度以降の地域連携につきまして説明させていただきました。資料 2 の下の方にテーマ 3 としまして、「図書館運営について」という項目がございます。図書館業務や職員の接遇についてもお聞きできればと考えております。次年度以降の事業と図書館運営のどちらでも構いませんので、何かご興味あることや質問等ございましたでしょうか。

利用者 はい。英語のイベントがあったが今年はないようだがどうしたのだろうか。個人的な質問で申し訳ない。

図書館 英語音読の事業ですね。申し訳ありません。今年は講師の都合で調整がでな

いため実施がございません。来年からは復活しますので、ぜひご参加ください。

あいあいあい南大泉

遅れて申し訳ありません。図書館の近くの「あいあいあい南大泉」から来ました。0歳から3歳までのお子さんとその保護者の集まる施設です。図書館は裏に大きな駐輪場があります。子どもたちは大きな乗り物が好きなので、もし消防車などがくる防災訓練などがありましたら、ご一緒させていただけると助かります。この前学校でゴミ収集車が来たときもよかったです。

図書館 防災訓練の内容が決まりましたら事前にご連絡差しあげますので。

あいあいあい南大泉

小学校でこの間やっていたものも、みなさんにお声かけしてみなさん消防士の服を着た方を見て大満足で、地区祭でも消防署から出し物があって大喜びでした。図書館だとなお近いのでよいかなと。

図書館 そうですね。

図書館 いかがでしょうか。イベントだけではなく図書館員の接し方も含めてなにかご意見ご要望はございますか。

あいあいあい南大泉

一度ここで託児付きの事業をやっていたかとは思いますが。

図書館 ブックタイム事業ですね。

あいあいあい南大泉

それをもう一回定期的にやっていただけないかという声がありますので、お伝えしておきます。子育て中だとまとめて本を読むという機会がないので、とてもありがたい時間でした。それを機会にカードを作って通い始めているという方もいらっしゃいましたので、

いい機会をいただきました。ぜひぜひ継続していただければと思っております。

図書館 ありがとうございます。ほかのご意見はございますか。

ねりまおはなしの会

地域住民と一緒にあって図書館を作ろうということで、ここの最初の図書館運動にかかわりました。その頃あっちもこっちも図書館がちょうどできる頃で一所懸命にはかかわれなかったとは思いますが、最後に地域住民が太鼓を叩いて本当に盛り上がりその太鼓がずんときるような感じで、ああい図書館になるなと思ってみていましたが、今ここで利用者懇談会があるのを知って何年振りかで伺いました。

図書館 ありがとうございます。

ねりまおはなしの会

「こどもと本のひろば」が始まって、こちらにくる時間が合わないのも

うあちらだけにさせていただいてましたけれども、「ねりまおはなしの会」では、私が入ったころは小学生、中学生におはなしをするのがあたり前だったのですが、お陰様でお母さんと0歳からあかちゃんという人たちまでおはなしの会にはいっぱい来ていただくようになりました。その代わりに今度は、小学生などがおはなし会はあかちゃんのものだという感じでだんだんと子どもが来なくなってきましたね。図書館でね。それでさっきとダブるんですけど、やっぱり大きい人達向けのおはなし会になんとか力を入れたいなというのが気持ちの中にありまして、中学の先生方も居られますが本当に柔らかい中学生の頭でおはなしなどを聴いていただくといいので、おはなし会やってほしいなって。それで彼女もこのおはなし会に入ってきたきっかけは、そこで初めて私と会ったんですけど、それは私達がおはなしをするのではなくて、その頃は本当に図書館の方がそういうことをするのが大好きな方たちが集まっていたんでしょうね。おはなしの会をしてくれたんですね。私達も見学者として聴いてそれがなかなか楽しくて。それで私達のことも図書館に知ってもらえて、仲間になってだんだん新しい人が入ってきてということになっています。今一番聴いてもらいたいのは大きい人達かな。もっとおはなしに親しんでもらいたいと思っていますので。私を感じているのはそのことだけです。よろしくお願いします。

ねりまおはなしの会

中学生が本を読まない、この間の狂言もそうなんですけど、子ども達に朗読を教える先生がいらして、先生の声そのままだって声を出すっていうのが朗読の喜びで、それを知ると、そこから読書につながるっていうのが実感としてあります。そういうチャンスを中学生に与えていただけたらなって思いました。

図書館

ありがとうございました。

利用者

今月の初め1日に私事になるのですが、同じ会社同期で一緒に入った仲間があちこちから集まって同期会っていうのをやったんですよ。80歳前後位なんですけど、15人位集まりました。一人ずつ近況報告をした中で痛感したのは、必ずなにかしら一つ二つみんな病気持ちなんです。その会場まで来たわけだから普通の暮らしは成り立っているわけなんですけど、けっこう重い病気を患っていたとか、今何とかなっているとかという話ばかりだったもんですから、ああ、健康の問題って結構あるんだなと。それに関連して先ほどからいろんな事業をさまざまな世代を対象にしてやるんだといっていましたけど、ぜひシニアをお忘れなくということのことを申し上げたかったんですね。たとえば体づくりでいえば体操だとかお灸のお話だとかがあるんでしょうけど、シニアに特化したヨガであるとか、あるいは私自身もそうなんですけど、最近声が出ないんです。昔は美声でならしたもんなんですけど。最近は歌ってもだれも見向きもしないというわけで、たとえば発声練習をご指導いただくとか、多少声が出るよう

になったら簡単な歌をみんなで歌うとか、そういう世代間だけじゃなくてジジババに特化したものもお考えいただくことをお忘れなくということです。

図書館 ありがとうございます。

図書館 ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。それではお時間の方も丁度定刻を過ぎた頃となりましたので、最後に館長のほうから挨拶をさせていただきます。

6. 南大泉図書館長挨拶

図書館 皆様の貴重なご意見をいただきまして、今後の図書館運営に活かしていければと思っております。本当にすぐにでも企画に入りたいと思う内容が多く、よい懇談会になりましたことを実感しております。今日はありがとうございました。

図書館 ありがとうございました。最後にアンケートがあるかと思いますが、こちらご記入いただけますととても助かります。よろしくお願いいたします。

図書館 よろしく願いいたします。